



しましま

2025/7/10

No.45

岩渕和信



1年生の図工です。小学校生活にも慣れ、1学期が終わろうとしています。今日は紙でしまもようのシャツを作ります。この紙のシャツを作るのに、4月からの3ヶ月で身につけた絵筆やハサミやのりのテクニックをいろいろ使います。この作品は1学期のおさらいなのです。

絵の具が使えるように机の上をそろえて、水を用意してきたら、まず、色を選んで絵の具を出します。パレットのどこに、どれくらい出せばいいかな？

「青と黄色出したんだけど、やっぱり紫ははずせないからねえ。青と似てるけどいいの」

筆は4種類あります。描きたい線によって筆の太さを選んで使います。

線が途中でかすれてしまいました。

「こういうときは、筆をちょっとくるっと回して…、ほら、できた！」

このあと、ハサミでシャツの形に切りました。最後はえりを作って、お好みでリボンやポケットを作ってはります。



「校長先生見て～、これダイヤの服」

「ダイヤ？」

「ほら、キラキラ」

「(あ、点々がダイヤなんだ!) ほんとだ、キラキラだ」

「ね、キラキラ」

そういえば5月に、筆で点々を描く方法を学んで動物の足跡を描く作品も作りましたっけ。学びは世界を豊かにしています。

僕らはせっかく生まれてきたのだ。(鹿子裕文)